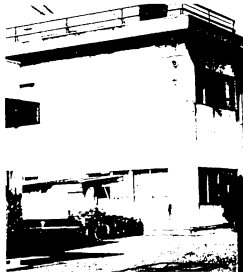


区	分		世帯数	
	男	女		
総数	(+78) 53,768	(+41) 25,902	(+37) 27,866	(+16) 14,652

()は前月との比較



勤労青少年ホーム(上)と料理教室の実習のよう(右)

働く青少年など約10万人が利用 開館10周年の勤労青少年ホーム

元町にある市勤労青少年

ホームは、今年の7月で開館10周年を迎えました。

同ホームは、余暇活動の促進などをして、働く青少年の福祉増進に役立ててもらおうと、市が建設費2783万円をかけて45年7月に設置したもので、事業として料理教室や生花教室などの教養講座の開設、スポーツや文化グループによるクラブ活動の促進などを行っています。その間、別記のとおり働く青少年など10万2024人が利用。毎年、主催事業への参加やクラブ活動による利用などで1万人以上が利用していました。しかし、54年度は

〈教養講座の要項〉

講座	期日と期間	内容	教材費
料理	4月から3回(水曜日)1年間	家庭料理	月額1,500円
生花	4月から3回(金曜日)1年間	池の坊	生花2,100円 盛花1,800円
茶道	4月から3回(水曜日)1年間	表千家	500円
きもの	4月から10月(月曜日)12回	基本的なもの	1,100円
社交ダンス	10月から毎週水曜日の10回	初心者向	無料

〈クラブの内容〉

クラブ名	練習日	会費
テニスクラブ	毎週金曜日	月額500円
卓球クラブ	毎週水・土曜日	月額500円
空手クラブ	毎週月・水・木曜日	月額1,000円
社交ダンスクラブ	毎週金曜日	3か月500円
マラソン愛好会	毎日	無料
ヨガ愛好会	毎週水・金曜日	未定
ソフトボールクラブ	毎週月曜日	未定

(時間はいづれも午後7時から同8時まで)

8678人と利用者が1万人を下回り、開館10年目にして一つの転換期を迎えているようで、施設の多角的な利用のあり方などの検討が急がれるところだ。

現在、ホームは別記のような教養講座の開設とクラブ活動の促進を行っています。働く青少年(満25歳未満)で参加を希望する人は、ホーム事務所(元町③④4780)へ気軽ににお出かけください。

なお、開館以来10年間、ホ

国勢調査もれはありませんか

10月1日午前零時現在で、国勢調査を実施しました。あらかじめ配った調査票を10月1日から5日までの間に、調査員が集めに伺いますが、もし調査もれの世帯がありましたら市役所国勢調査係(☎③3111内線324 または②7360)へご連絡ください。

近く、しろはと号(献血車)が参ります

あなたのご家族や友だちが輸血を必要とするとき、生命を守る血液が足りないため、不幸な結果をまねくことがあります。

健康なときお互いが助け合いの心で、血液を自分のために、人のために出し合っておきましょう。みなさんの協力をお願いします。

とき 10月13日(月)午前10時～午後3時(ただし、正午から午後1時まで休みです)。
ところ 市役所衛生課前広場

見よう ふるさとの芸能

村田の浮立(ふりゅう)

10月12日(日) 村田町八幡宮
午前中はおくだり、村田八幡宮から江島町の下宮まで行列し、午後、おのぼりで再び村田八幡宮へ帰ってきます。下宮と村田八幡宮で獅子舞があります。

御田舞(おんだい)

10月19日(日) 蔵上町老松宮
午後1時半区長宅からお宮まで行列を開始。舞は約45分間。

勤労青少年ホームの利用状況

利用形態	主催事業への参加	クラブ活動等による利用	個人による利用	団体による利用	計
45	3,105	483	1,700	—	5,288
46	6,746	1,225	3,566	—	11,537
47	2,510	4,143	1,126	—	7,779
48	2,557	5,009	2,365	683	10,614
49	2,857	5,513	3,033	514	11,917
50	2,737	6,281	2,370	-307	11,695
51	2,800	5,859	1,440	481	10,580
52	3,642	6,105	1,549	528	11,824
53	3,227	6,867	1,183	835	12,112
54	2,221	4,302	846	1,309	8,678
計	32,402	45,787	19,178	4,657	102,024

無料の調停相談会

鳥栖調停協会(坂本種夫会長)は、次のとおり無料調停相談会を行います。争いごとやめごと、悩みごとでお困りの人は気軽にご相談ください。

日時 10月15日(水)

午前10時から午後3時まで
会場 中央公民館(本町3丁目)
内容 金銭や商取引、借地借家、交通事故などの紛争について
相談員 弁護士、調停委員

老人囲碁将棋大会

中央老人福祉センターは、次のとおり第19回老人囲碁将棋大会を行います。市内に住んでおられる60歳以上のお年寄りはだれでも参加できます。多数お出かけください。

とき 10月17日(金)午前9時半受付
ところ 中央老人福祉センター
※昼食(料金260円)の申込みは、午前10時までにお願います。

行政への苦情ありませんか

10月12日～18日、行政苦情相談週間

みなさんの中に、役所や公社などの仕事について「説明を受けたが納得できない、処理のしかたに不満がある、このようにしてほしい」などの苦情や要望を持ちながら、役所に直接行きにくいとか、どこへ行けばよいか分からないという人はいらっやしませんか。

このよくなときの窓口になるのが行政相談員です。本市では、原古賀町の脇八郎さんが相談員になっていますが、10月12日(日)から18日(土)までの行政苦情相談週間にちなみ、次のとおり行政相談所が開設されます。

期日 10月8日(水)

時間 午前10時～午後3時

会場 市役所2階第1会議室

「よろず相談」も同時に

また、毎月第2水曜日に交通事故相談

や人権相談などを行っている「よろず相談」も、10月は同時に行いますので、気軽にご利用ください。

国民年金相談開く

「社会保険相談」も同時に

10月の国民年金普及推進月間にちなみ、次のとおり県国民年金課の専門官による国民年金相談を行います。

また、毎月第3水曜日に開かれている「社会保険相談」も10月は同時に開かれますので、多数ご相談ください。

とき 10月15日(水)

午前10時～午後3時

ところ 市役所1階第2会議室

長 寿 いつまでもお元気で おめでとぅ 敬老の日…70歳以上のお年寄り3131人



まだまだお元気な市最高高齢者の村山金太郎さん(自宅にて)

9月15日の敬老の日、市内で敬老会を迎えた70歳以上のお年寄りは、3131人で、うち男子が1273人、女子が1858人でした。また、90歳以上のお年寄りは53人、うち男子10人、女子43人で最高高齢者は、鶴田町の村山金太郎さん99歳(明治14年1月15日生まれ)です。長寿のひけつは少々のお酒だそうです。

8月末の大雨で 約1億5000万円被害

8月28日から30日にかけて降った大雨による市関係の被害は、柚比町にある安永田ため池堤防の延長600mにわたる決壊や道路の被害13か所、河川の被害5か所、水田の被害132、家屋の浸水64戸などで、被害の総額は1億5160万円(9月2日現在)のぼるものと推計されています。

しかし、地元の区長さんや消防団などのご協力で、人命の災害が1件もなく、市や関係者をほっとさせました。ありがとうございました。



決壊した安永田ため池の堤防

下野町第17回 少年剣道大会開く

第17回下野町少年剣道大会は、9月1日下野町老松宮境内で市内と三葉基部内の小・中学校の少年剣士150人が参加して行われました。

大接戦の末、市長杯の小学校の部では石貝少年剣道クラブが、原氏旗の中学校の部では中原少年剣道クラブが優勝しました。なお、そのほかの成績は次のとおりです。

力作ばかり

老人趣味の作品展(市福祉事務所主催)は、9月8日から13日まで市役所の会議室で行われ、書や絵画、工芸品など90人のお年寄りから136点が出品されました。

作品はいずれも力作ばかりで、中でも、竹の根っこで作った生花用のはらや木の根っこで作った置物、刺子のれん、たばこの空き箱で作った姫路城などに人気が集まっていました。

市二役や各新聞記者のみなさんなどによる審査で、別記の20点が9月17日から19日まで開かれました県老人趣味の作品展への出品作として選出されました。おめでとぅございました。

(県作品展に選出されたみなさん)

災害を受けたときは 税の減税手続きを

大雨で被害を受けた市民みなさんに心からお見舞い申し上げます。このたびの大雨により被害を受けた方には、その程度に応じて、所得税などの国税が減額または免除されたり、納税や申告、申請などの期限の延長ができることになっています。

このような国税の減免や期限の延長を受けるには、一定の手続が必要ですので、早めに鳥栖税務署(☎2185)へご相談ください。

なお、災害と国税に関するしおりなどを市役所にも備えておりますのでご利用ください。鳥栖税務署

- 〈小学校の部〉2位：上峰少年(A) 3位：下野養心館、上峰少年(B)
- 〈中学校の部〉2位：三根少年、3位：上峰少年、石貝少年

市と県は、88歳以上のお年寄り107人に金杯などの祝品や祝金を贈り、長寿を祝いました。特に、90歳以上のお年寄りには、9月11日原市長らが自宅を訪問し、祝福しました。

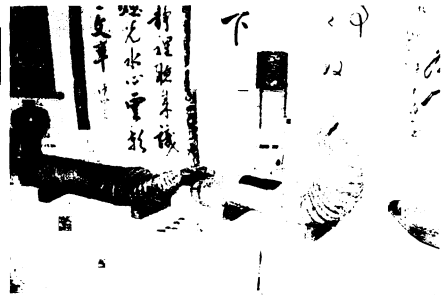
なお、今年の市長寿者ベスト10のお年寄りは、次の方々です。

- 1 村山金太郎さん(99歳、鶴田町)
- 2 平田ツネさん(97歳、柚比町)
- 3 三橋スエさん(96歳、蔵上町)
- 4 前間キヨさん(96歳、姫方町)
- 5 重野エンさん(95歳、桜町)
- 6 原 タマさん(94歳、桜町)
- 7 藤原勘四郎さん(94歳、今泉町)
- 8 原ヒサエさん(93歳、本町2丁目)
- 9 成富子子さん(93歳、神辺町)
- 10 古賀カ子さん(93歳、永吉町)

ふるさとに^{お祝い}葵の花を 咲かせて…

このほど地元出身の平塚種夫さん(現在、大阪府門真市に居住)からふるさとの庁舎などの周辺に植えてくださいと、市に葵の種子の寄贈がありました。ありがとございました。寄贈を受けた市環境課では、さっそく庁舎や公園などの周りに種をまいて、入手を始めました。

葵は、アオイ科で原産地が中国やシベリヤ。6月中旬から8月にかけて、太い茎にツバキの花に似た大きな花が群がって咲きます。草丈は1.5-2.0m、花色は白やピンク、赤、赤紫などがあります。



竹の根っこで作った生花用のはら

老人趣味 の作品展

○書(4点)

…陣内ミエさん(76歳、森木町)、茂木信男さん(69歳、村田町)、秋月免四郎さん(81歳、布津原町)、広尾秀さん(77歳、村田町)

○写真(3点)

…北村喬さん(65歳、田代上町)、徳洲市輔さん(71歳、本町1丁目)、梁井正さん(75歳、桜町)

○絵画(6点)

…原竹勇さん(65歳、本町)、権藤梅治さん(65歳、宿町)、島田良三郎さん(65歳、曾根崎町)、日山源市さん(71歳、東町2丁目)、勝田義人さん(62歳、元町)、山内政来さん(66歳、曾根崎町)

○手芸品(3点)

…中島ヨシエさん(79歳、田代本町)、松雪ワカノさん(68歳、曾根崎町)、山村静子さん(70歳、村田町)

○工芸品(4点)

…成富清さん(70歳、神辺町)、吉田利一さん(65歳、田代新町)、山下弥平次さん(75歳、田代昌町)、大隈伊六さん(79歳、江島町)

原古賀町と中島潔君が優勝

— 市子ども相撲大会 —

市子ども相撲大会(市教委などの主催)は、各地区予選を勝ち抜いてきた21チーム(選手130人)が参加して、9月7日鳥栖北小特設土俵で行われました。

この日は、腐寒く、ときおり雨が降るなどあいにくのコンディションでしたが、父兄らの応援で豆力士たちは大奮闘。団体で原古賀町、個人で中島潔君(鳥栖小6年)がそれぞれ優勝しました。

また、同日に行われました第33回県体相撲選抜予選会では、決勝で鳥栖南を4対1で破った麗チームが優勝し、市代表に決定しました。ご健闘をお祈りします。なお、子ども相撲大会の主な成績はつぎのとおりです。

〈団体戦〉1位：原古賀町(小林聡、

西田慎也、権藤哲也、吉田賢二、西田哲也) 2位：神辺町(成富正勝、有馬剛則、江崎年幸、佐藤隆信、佐藤清巳津) 3位：田代本町(白水敬、岩永謙一、桑波田秀徳、藤原保則、内田雅夫)
(個人戦) 1位：中島潔(鳥栖小6年) 2位：内山慎一(麗小6年) 3位：内田雅夫(田代小6年)

〈おことわり〉 前号の国勢調査員さんの中で、次の方々の氏名が間違っていました。訂正しておわびします。中央区…築地宣子 宿町…井上興一 田代本町…松尾勝次(敬称略)

空き巣被害 91億円



10月11日～20日

全国防犯運動

10月11日から20日までの10日間は「全国防犯運動」が行われます。ちょっとした留守にもカギをかける—空き巣ねらいを防ぐために忘れてはならないことですが、同時に、合いかぎによる侵入やこじあけを防止するためにも、とくに玄関のカギをもう一度見直してみましょう。

玄関の円筒錠は 空き巣の目の つけどころ

空き巣ねらいが「ひと仕事に」と目をつけるカギ—それが円筒錠です。この円筒錠は、もともと室内用のカギとして作られたものでカヌキがついていません。最近では、扱いが簡単なこともあって、玄関用にもかなり普及していますが、

これが空き巣ねらいの目のつけどころなのです。ちょっとした細工でカギがあいてしまうところが円筒錠の欠点で、防犯上は感心できません。

カヌキのついているシリンダー箱錠に取り替えるのがよいでしょう。さもないければ、円筒錠に補助錠を取り付けたら、ガードプレートをつけることをおすすめします。補助錠をつける場合は、頭の高さとか、ひざの位置などのところに取り付けるのがよいでしょう。空き巣ねらい

は、不自然な姿勢をきらうからです。また、ガードプレートは、ドアのスキ間をふさぎ、ドライバーや針金による「小細工」から玄関を守ってくれます。ともあれ、カギの整備は十分でも、かき忘れてはなんにもなりません。ちょっとした外出にも必ずカギをかけ、隣り近所にひと声かけるなど十分注意しましょう。



ガードプレートとシリンダー箱錠で面いガード

危険物取扱者試験

消防法の規定による県危険物取扱者試験が次のとおり行われます。

種類 甲種、乙種および丙種の危険物取扱者試験
日時 11月16日(日)午前9時
会場 佐賀西高等学校(甲種と丙種試験)、佐賀工業高等学校(乙種試験)
詳しくは、鳥栖三養基地区消防署(☎②870)と県総務部消防防災課(☎0952②2111)へお問合せください。

危険物取扱者試験 準備講習会の案内

とき 10月21日(火)・22日(水)
午前9時半～午後4時
ところ 鳥栖基山農協会館

防火管理者資格 取得の講習会

期日 10月21日(火)・22日(水)
会場 中央公民館(本町3丁目)
対象者 消防法施行令による資格を取得しようとする人。
締切 10月9日(木)まで
詳しくは、鳥栖・三養基地区消防本部 第1予防係(☎②870)へお問合せください。

10月1日は 『法の日』

10月1日は国を挙げて法の尊重や基本的な人権の擁護、社会秩序の確立の精神を高めるための日です。そして、1日からの1週間を「法の日」週間として

います。個人の自由が保障されていることは、民主主義社会の生命ともいうべきもので、すべての人の自由が平等に尊重されるよう法によって定められています。しかも、この自由は他人との共存が図られなければならないかもしれません。また、法は隣人からの侵害ばかりでなく、国などの違法な行為か

らも個人の自由を守っています。このような権利が侵された時は、佐賀法務局鳥栖出張所や近くの人権擁護委員会にご相談ください。なお、本市の人権擁護委員は次の方々です。(敬称略)
○横尾貞美(山浦町)○仁田仁三郎(宿町)○津田明(桜町)○廣尾寛(村田町)○宮本二三男(神辺合町)

文化講演会(無料)

日時 10月17日(金)午後6時から
会場 鳥栖基山農協会館
テーマ “子どもの創造性を開発する”
講師 千葉大学教授 多湖 輝氏
主催 三養基鳥栖地区医師会

青年のつどい

～社交ダンスパーティー～

とき 10月4日(土)午後6時半
ところ 鳥栖基山農協会館3階
料金 前売券500円(当日700円)
主催 市青協社交ダンスサークル
(安本則夫会長☎③3756)

阿蘇登山

(市山岳連盟主催)

期日 10月26日(日)
登山 根子岳東峰(一般向)
会費 大人2,500円、小人2,000円
申込み 市役所山岳部
(☎③3111内線255)

銅鐸鑄型の発見された住居跡やその付近には焼土や炭化物が散乱し、磁石(といし)などもいっしょに出ていることから、ここが工房跡(こうぼうあ)である可能性をもっていました。また、銅鐸鑄型の発見で論争された“意義と問題点”は、ここが工房跡であるか否かに大きくかわっていました。その意義と問題点を解決する目的で、7月21日から本調査を開始しました。

本調査を開始したすぐの8月6日・8日両日にわたって、今度は銅矛(どうほこ)の鑄型が出土しました。その形状や発見のいきさつについては市報9月1日号に詳しくしたので、ここではその発見の意味について述べてみます。出土した銅矛の鑄型は柄(え)を差し込む袋穂(ふくろほ)をほり込んだ全体の3分の1ほどの破片です。袋穂の根元にある補強の折り返しである節帯(せつたい)や房(ふさ)を垂らす環(みみ)などがみられず、節帯や環をこれからほり込もうとしていたのかそれらに相当する割付線(わりつけせん)がみられます。このことから鑄型

はまだ完成していない製作途中の未製品と考えられます。

銅矛の鑄型の出土はこれまで北九州だけに限られ、福岡県で18例、佐賀県で1例が知られています。今度の発見は20例目になりますが、それ以上に意味のある

わが町の 文化遺産

⑬<特集>銅矛鑄型の出土について

これは鑄型が未製品であるということですが、ということはここで鑄型を作っていたことを示し、工房跡の何よりの証拠です。安永田遺跡の鑄型の製作から青銅器の鑄造まで行っていた工房跡だったことがはっきりしました。

工房跡であることがはっきりしたことから銅鐸の鑄型が、ほかの地域から持ち込まれたものではなく、ここで鑄型を作り、鑄造まで行っていたことになります。



従って、銅鐸の鑄型は九州産のもので九州でも銅鐸を作ったことを示し、その時期は弥生時代中期末(約1900年前)であったことが明確になり、またその起源も九州であった可能性がより強くなりました。

発掘調査は12月ごろまで続ける予定ですが、今後の課題としては銅鐸も含めた鑄型類の発見、青銅器を鑄造する際に出る銅滓(どうざい)の発見などがあげられます。また、工房跡がはっきりしたことから、その構造や鑄型製作、鑄造の工程の解明も課題となります。今後の調査の進展が楽しみです。

